

駿府城の歴史をテーマにした創作マンガ



ぼくらの^{すん}駿^ぶ府^{じょう}城

こんなお城が^{しろ}静岡^{しずおか}にあったんだ!



駿府城を愛する会

いま ねん まえ
今から470年ほど前、
ここ 駿府※の 町に
ひとりの少年が
おりました。

たけ ちよ
竹千代！
ちょっと
おりて
きなさいよ！

な〜んだ、
瀬名 姫か。

なんだとは
なによ。この
柿 だろぼう！

いそいで！
浜へ行くわよ。

あいかわらず
強引 だなあ。

ほら、あんな
ひどいこと
してる。

かめをいじめて
るのか・・・
よーし！

きみたち、よしなさい。
この柿をやるから
とっとと
帰りにさい。



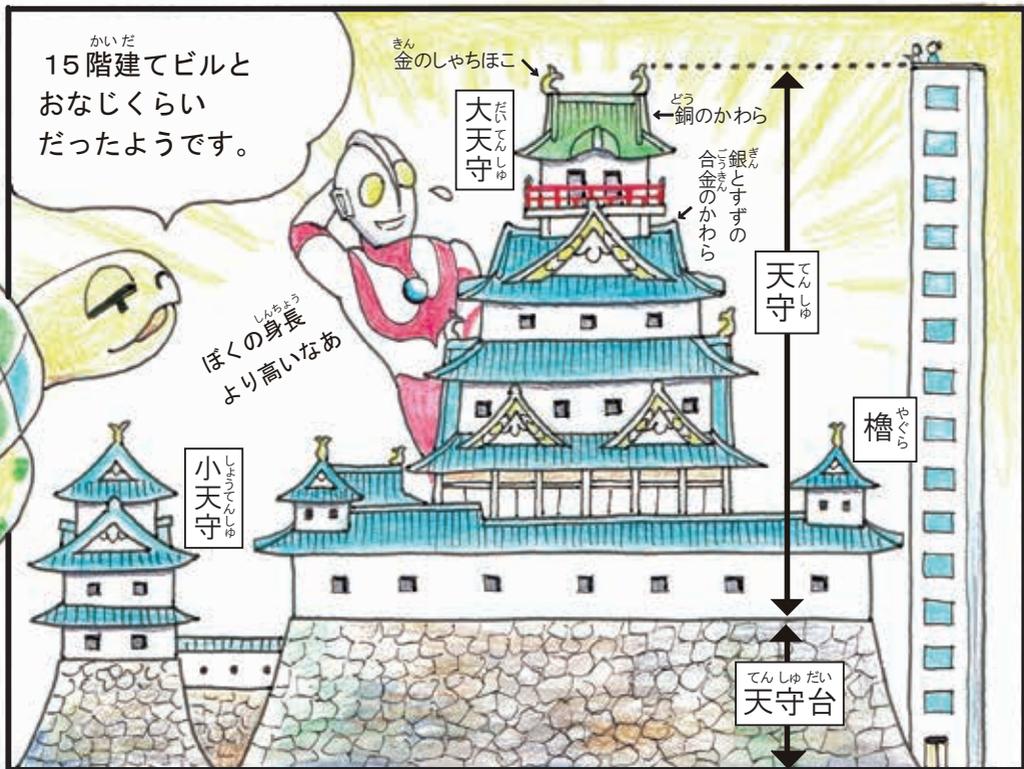




わー、
かっこいい！
ふじさん
富士山とならんで
そびえてる！

ねん
1610年に
とうちやく
到着しました。
これが
すんぶじょう
駿府城です！

ほんとに
おお
大きいわね。
なんメートル
何mあるのかしら。



駿府城の特徴

五層七階



外から見ると屋根は5層ですが、中は7階になっています。

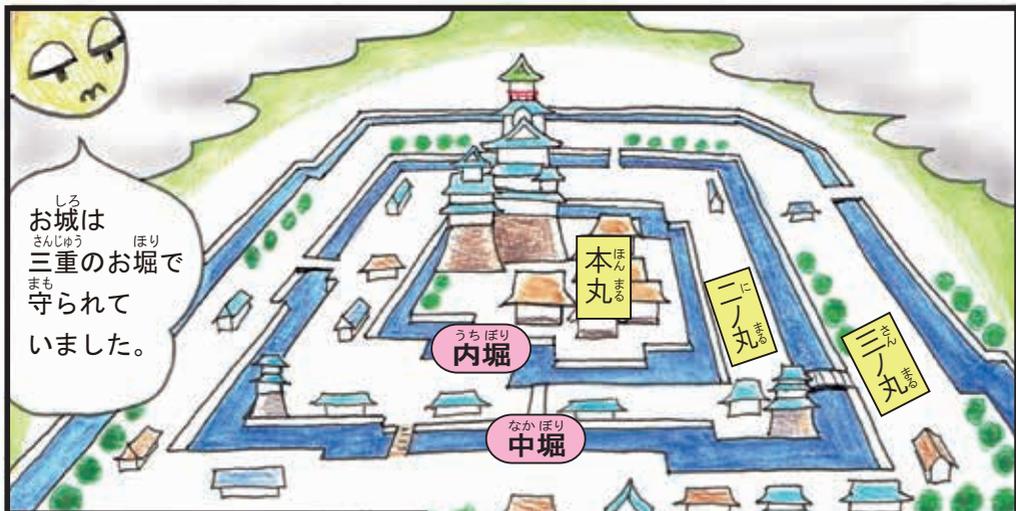
天守丸構造

天守にくらべて天守台がぐっと広がります。



ふうつのお城の天守





しゃちほこ... 体が魚、顔がトラの想像上の動物。火事から守ってくれると信じられていました。

そうですよ。
竹千代さんの
おいたちをたどって
みましょう。



たけちよものがたり

1542年、三河の
岡崎城のとのさまの
子としてうまれる。



三河は小さな国で、
竹千代は尾張へ人質として
行くことになる。(6才)



この時、織田信長に
であ会った。



8才からは駿府・
今川氏の人質に。



19才の時、今川氏が信長に敗れ、
竹千代はふるさとの岡崎へ。



信長と連合軍を組んで
大活躍。



本能寺の変で信長が死ぬと、
豊臣秀吉と出世争い。



59才、関ヶ原の戦いで大勝利。



62才、
江戸に幕府を開き、将軍になる。

66才で駿府城を建てて、
亡くなるまで駿府で
すごす。



駿府...静岡県静岡市

75才でなくなり、
久能山東照宮に
まつられる。



徳川家康物語

あなた、
えらく
なるのね。

でも、
し死んじや
うんだ
...

いま たけちよ
今の竹千代とは
おお
大ちがいね。

なさい!

ねんご
50年後、
ぼくはああ
なるのか...

いえやす あい スリー
家康さんの愛したもの ベスト3

1. 富士 ふじ たか
2. 鷹 たか
3. なすび なすび



はなし
ちょっと話を
きいてみよつと。



やめとけ!

いえやす
家康さん、
あなたの人生
いろいろ
ありましたね。

え? なんだい、
やぶからぼうに。

えど とうきょう しょうぐん しりぞ
江戸(東京)で將軍を退いたあとに、
どうして駿府にもどってきたの?

そうじゃな。

ここはたべものおいしいし、
ふじさんがよく見えるいいところじゃ。

でも、もっと大きなわけはな、
わしは8才から19才までここでくらしした。

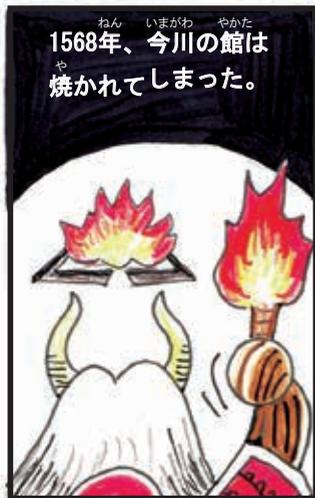
おもいでまち
思い出いっぱい町なんじゃ。

あい
愛すべきふるさとだから

もどってきた

んじゃよ。♡





◆家康がのこしたことは◆
ひと いっしょう おも に お とお みち い
人の一生は重荷を負って遠き道を行くがごとし

スゴカラ2

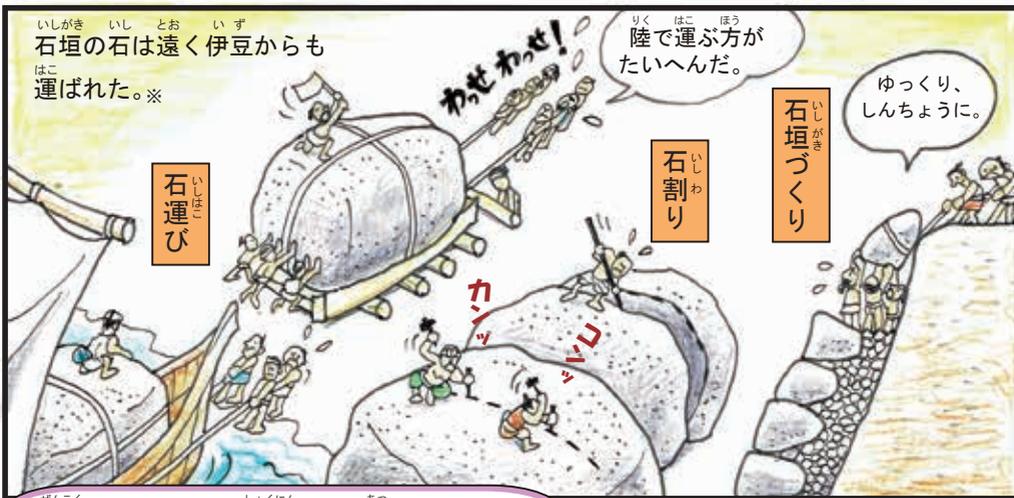
しず おか へい や
静岡平野は
せん じょう ち
扇状地!

あべかわ なが
安倍川の流なが
ながねんげつ やま
長い年月で山を
けずって・・・

としゃ
土砂が
つもって・・・

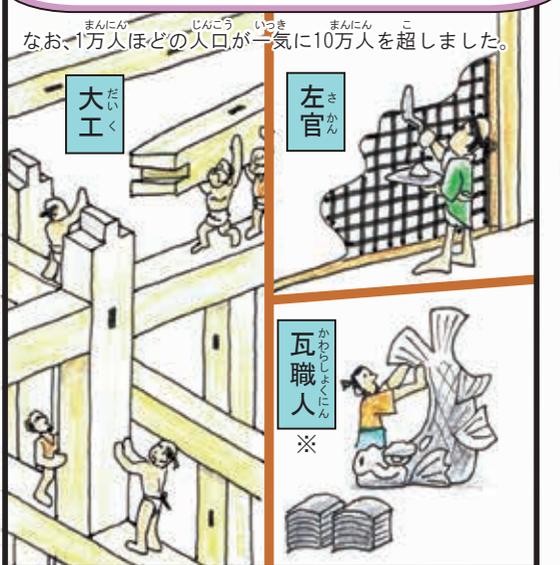
できた地形が
おおき
扇のかたち
にているので
せんじょうち
扇状地 といいます。

いまがわ やかた すんぶじょう
今川の館も駿府城も
その一番高いところ(★)、
すいがい とち
水害にあいにくい土地に
あるのです。



※ 市内では薬科川沿い、長尾川沿い、大崩海岸など

ぜんこく たくさんの しょくにん あつ
全国からたくさんの職人が集められました



スポンサー

こく いん
刻印!

いしがき かんさつ
石垣を観察すると
いろいろなマークが
見つかります。
これを刻印といいます。

だいまよう
大名のマーク
であったり、
さきょうよう
作業用のマーク
であったり、
さまざま いみ
様々な意味が
あります。
さが 探
探してみてくださいね。

いろいろな刻印		

※静岡市の瓦場町は瓦職人が住んでいた町。愛知県渥美から移住してきたので「渥美」という苗字が多い。



1607年、
 ほんまるかんせい
 本丸完成！
 しかし火事にあい、
 よくとし
 翌年1608年、
 ふたたび かんせい
 再び完成！

てんしゆ
 天守からのながめ



わらしな川

あべ川

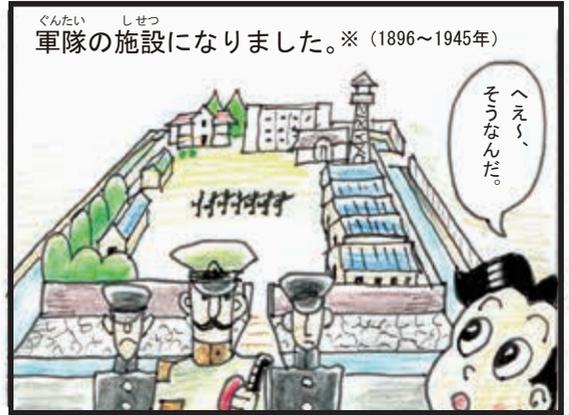
どて つうしょうさつ まどて かわ なが
 土手 (通称 薩摩土手) で川の流れを
 かえたことで、町の水害がへりました。



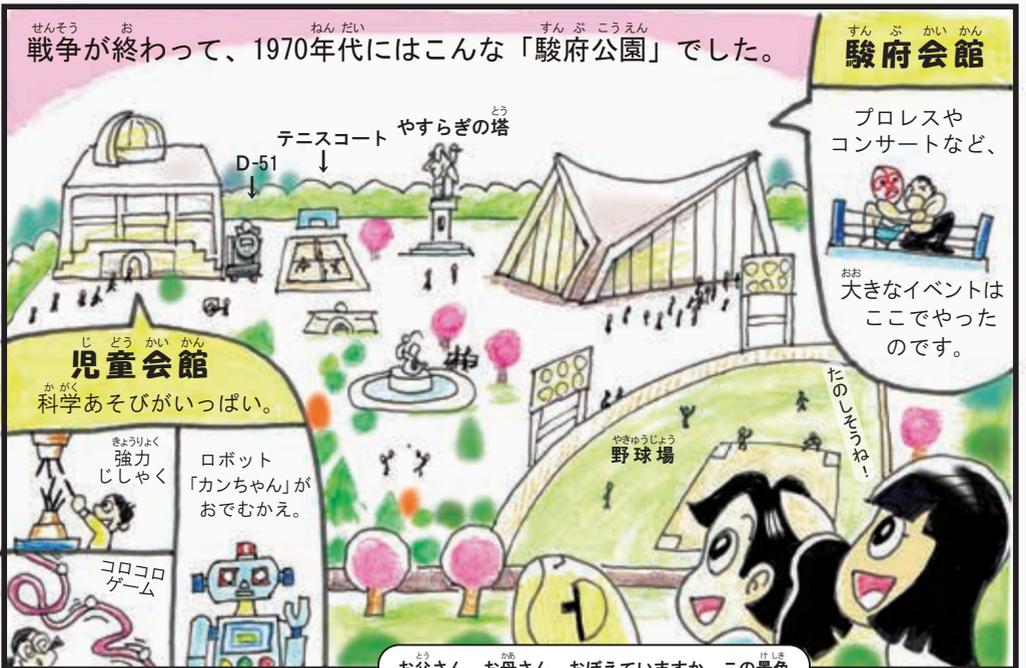
お城を中心しに96の町ができ、
 すんぶ まち えど きょう おおさか
 駿府の町は江戸、京、大阪につぐ
 だいとし
 大都市になったのです。



家康さん、
 めがねを
 かけていた
 らしいですよ。



※歩兵第34連隊



お父さん、お母さん、おぼえていますか、この景色。

2012年には「駿府城公園」となりました。

てんしゆ ところ
天守があった

いえやすぞう
家康像・
お手植え
みかん

もみじ やまてい えん
紅葉山庭園

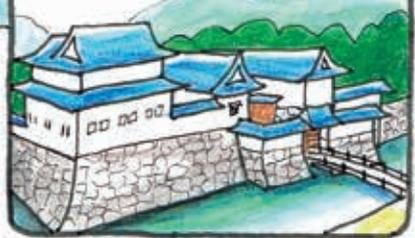
ふじさんだ

ひがし ごもん たつみやぐら
東御門・翼櫓

なか てんじ があって、お城や
いえやす 家康さんのことがよくわかるよ。

ひつじさる やぐら
坤櫓

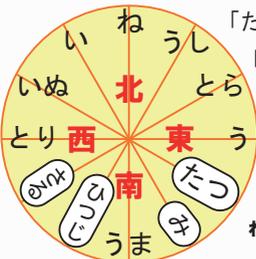
とうじ こうほう
当時の工法で
さいげん 再現しています。



スパコラム5

たつみやぐら？ ひつじさるやぐら？

じゅうにし ほうがく
十二支を方角にあらわすと、

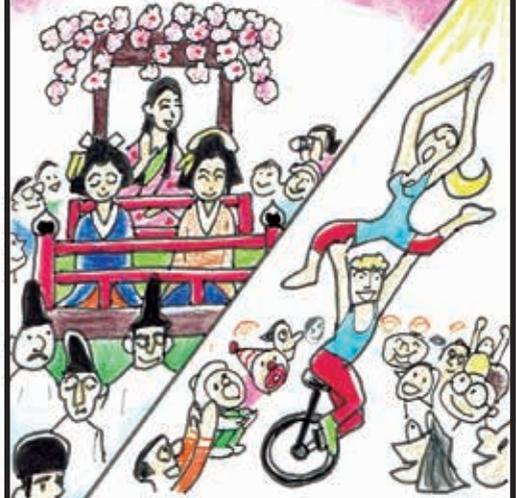


「たつみ」はとうなん、
「ひつじさる」は
せいなん いち
西南の位置に
あたるのです。

どうぶつがす
住んでる
わけではありません！



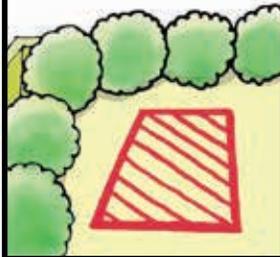
こうえん しずおか
公園では「静岡まつり」や、



だidouけい
「大道芸ワールドカップ」など、
たの 楽しいイベントがいっぱいです。

ねん てんしゆだい はくつちようさ
 2016年、うまっていた天守台の発掘調査が始まりました

ばしょ まえ
 場所は前のページの
 斜線のところ。



パワーショベルで
 地面をけずって、



ひと て
 人の手でいねいに
 掘っていくと、



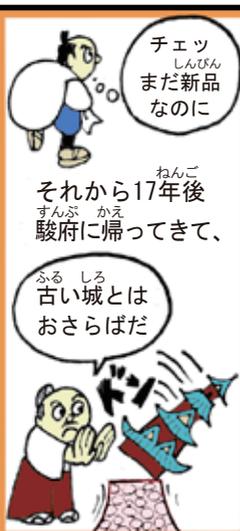
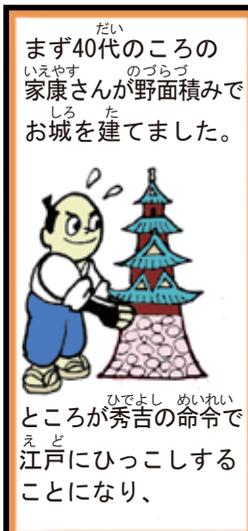
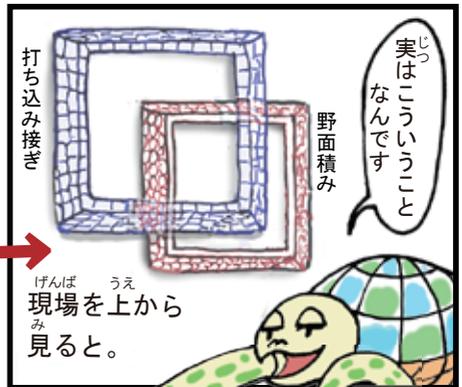
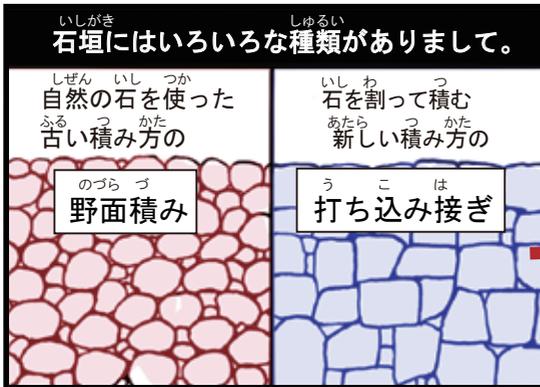
ほ すす
 さらに掘り進めると...

なんじゃこりゃ?

まさかこんなものが
 出るとは!

えっ?
 まさかって?





はっくつ
この発掘でこんなことがあきらかになったのです

たけちよ
竹千代がすごした頃のものかも
いままがわよしの
知らない今川時代の遺構

やっぱ
しずおかちや
静岡茶は
うまいです

けっこう
けっこう



いえやす そうねんき た
家康壮年期に建てられた
てんしゆだい ねんだい
天守台 (1580年代)



いつかは
てんかたいへい
天下泰平を

よ
余は
まんぞく
満足じゃ



いえやすおおごしよだい
家康大御所時代に
た
建てられた
てんしゆだい ねんだい
天守台 (1600年代)

せんごくじだい
戦国時代から
えど
江戸までの
やくはんせいき
約半世紀の
れきし いぶき
歴史の息吹を
たいかん
体感できるね

すげー！
しる へんか
お城の変化が
ひとめ
一目でわかる！

たけちよ
竹千代の
こ
子どもの頃から
おじいちゃんに
ようす
なるまでの様子が
み
見えてくるわね



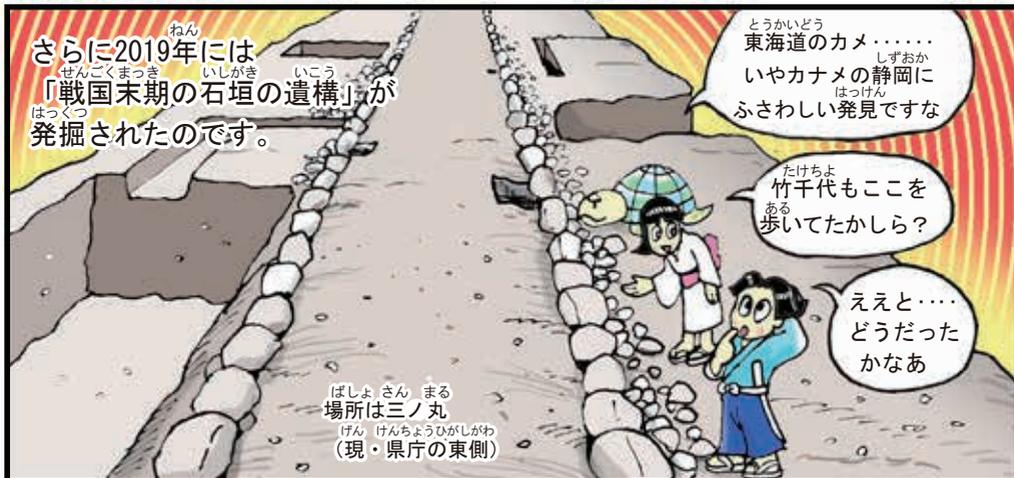
ねん
さらに2019年には
せんごくまつぎ いしがき いこう
「戦国末期の石垣の遺構」が
はっくつ
発掘されたのです。

とうかいどう
東海道のカメ……
いよかなめの静岡に
はっけん
ふさわしい発見ですな

たけちよ
竹千代もここを
ある
歩いたかしら？

ええと……
どうだった
かなあ

ばしよ さん まる
場所は三ノ丸
けん けんちようひがしがわ
(現・県庁の東側)





～用語解説と施設紹介～

■静岡市歴史博物館



2023年1月グランドオープン。「歴史文化から静岡の未来をつくる」博物館。展示や学習の場であるとともに、静岡の魅力を発信する観光拠点を担います。

■東御門・異櫓



2021年4月に内部の展示室をリニューアルオープン。より楽しく駿府城のことを知ることができるようになりました。

■発掘調査現場見学ゾーン・発掘情報館きゃっしる



駿府城公園にある天守台発掘調査現場には、天守台を間近で見ることができる「見学ゾーン」、そして調査の最新情報をわかりやすく展示している「発掘情報館きゃっしる」があります。

■今川氏時代の遺構(17ページ)



今川氏時代に使われていたとみられる堀(断面がV字型の堀で、薬研堀^{やげんぼり}といいます)の跡が見つかりました。

■今川氏時代の器の破片(16ページ)



当時はとても高級品だった、中国で作られて輸入された焼き物(磁器)などの破片が見つかりました。

■家康壮年期に建てられた天守台(17ページ)



家康大御所時代に作られた天守台の内側から見つかりました。一辺が30mを超えており、作られた当時最大級の天守台とみられます。

■金箔瓦(16ページ)



金箔を貼った瓦のことで、野面積みの石垣の近くから大量に見つかりました。

■家康大御所時代に建てられた天守台(17ページ)



江戸時代はじめに、大御所となった徳川家康により作られました。調査によって、天守台の大きさは南北約69m×東西約63mで、日本のお城の中で最も大きな天守台であることがわかりました。

すんぶじょう とくがわいえやす ねんびょう
 駿府城と徳川家康 年表

作成:静岡市観光交流文化局歴史文化課

いえやすたんじょう てんしょう き せんごくじだい すんぶじょう
 家康誕生～天正期(戦国時代)の駿府城

せいれき 西暦	われき 和暦	できごと 出来事	いえやす おも 家康が主 にいた場所
1542	てんぶん 天文11	がついやす まつだいらひろただ ちょうなん おかざきじょう 12月家康、松平広忠の長男として岡崎城に生まれる。 ようみょう こども とき なままえ たけちよ 幼名(子供の時の名前)は竹千代。	おかざき 岡崎
1547	てんぶん 天文16	がつたけちよ すんぶ げんざい しずおかし い とちゅう ゆうかい 8月竹千代、駿府(現在の静岡市)に行く途中で誘拐され、 おわり げんざい あいちけんせいぶ おだ け おく 尾張(現在の愛知県西部)の織田家に送られる。	おわり 尾張
1549	てんぶん 天文18	たけちよ すんぶ しゅつぱつ 竹千代、駿府に出発する。それ以後、駿府で成長する。	すんぶ 駿府
1560	えいろく 永禄3	がつおけは ぎま たなか おだ のぶなが 5月桶狭間の戦いで織田信長と戦い今川義元が討死。 まつだいらもとやす どうじ いえやす せいめい おかざきじょう はい 松平元康(当時の家康の姓名)が岡崎城に入る。	
1561	えいろく 永禄4	もとやす のぶなが どうめい きよすどうめい 元康、信長と同盟する(清洲同盟)。	おかざき 岡崎
1563	えいろく 永禄6	もとやす いえやす なまえ か 元康から家康に名前を変える。	
1566	えいろく 永禄9	まつだいらいえやす とくがわいえやす せい か 松平家康から徳川家康に姓を変える。	
1568	えいろく 永禄11	がつたけだしんげん するが いえやす おとつみ せ い 12月武田信玄が駿河、家康が遠江に攻め入る。	はままつ 浜松
1570	げんきがん 元亀元	いえやす はまつじょう はい 家康、浜松城に入る。	
1572	げんき 元亀3	がつみかたがはら たたか いえやす しんげん たいはい 12月三方ヶ原の戦いで家康が信玄に大敗する。	はままつ 浜松
1575	てんしょう 天正3	がつながしの したらがはら たたか おだ とくがわくん たけだくん やぶ 5月長篠・設楽原の戦いで織田・徳川軍が武田軍を破る。	
1582	てんしょう 天正10	がつのがが いえやす か い げんざい やまなしけん せ 3月信長・家康、甲斐(現在の山梨県)を攻める。 たけだかつより しがい たけだし めつぼう 武田勝頼が自害し武田氏が滅亡する。 いえやす のぶなが するが いっこく あた 家康が信長から駿河一国を与えられる。	
1585	てんしょう 天正13	がついえやす いまがわし やかた あとち げんざい すんぶじょうこうえん しゅう 7月家康が今川氏の館の跡地(現在の駿府城公園)の周 へん すんぶじょう ちくじょう はじ 辺)で駿府城の築城を始める。	すんぶ 駿府
1586	てんしょう 天正14	がついえやす はまつじょう すんぶじょう うつ 12月家康が浜松城から駿府城に移る。	
1587	てんしょう 天正15	いえやす すんぶじょう てんしか いしがき しろ かいしゅう はじ 家康、駿府城を天守・石垣のある城に改修を始める。	えと 江戸 ふしみ 伏見
1590	てんしょう 天正18	がついえやす とよとみひでよし めい かんどう うつ えとじょう はい 8月家康、豊臣秀吉の命で関東に移り、江戸城に入る。 とよとみかしん なかむらかづうじ すんぶじょう はい 豊臣家臣の中村一氏が駿府城に入る。	
1600	けいちょう 慶長5	なむらかづうじしきよ こ かずただ あと つ よなごじょう うつ 中村一氏死去。子の一忠が跡を継ぐが米子城に移る。	

けいちよう き え ど じ だ い す ん ぶ じ ょう
慶長期(江戸時代)の駿府城

せいれき 西暦	われき 和暦	できごと 出来事	いえやす おも 家康が主 にいた場所
1601	けいちよう 慶長6	ないとうのがなり すんぶじょう はい 内藤信成が駿府城に入る。	え ど 江戸 ふし見 伏見
1603	けいちよう 慶長8	いえやす せいいたししょうぐん にんめい 家康、征夷大將軍に任命される。	
1606	けいちよう 慶長11	ないとうのがなり おうみのくにながはまじょう げんざい し が けん く に が 内藤信成、近江国長浜城(現在の滋賀県)に国替え。	
1607	けいちよう 慶長12	がつ おおごしよいえやす すんぶじょう だいかいしゅう かいし 2月大御所家康が駿府城の大改修を開始する。	すんぶ 駿府
		がつ いえやす すんぶじょう うつ す 7月家康が駿府城に移り住む。	
1608	けいちよう 慶長13	がつ こうじちゅう すんぶじょう しゅつか ほんまる たてもの や 12月工事中の駿府城で出火、本丸の建物が焼ける。	
		がつ さいけん はじ がつ ほんまるごてん かんせい 1月から再建が始まり、3月には本丸御殿が完成する。	
1609	けいちよう 慶長14	がつ てんしゅ じょうとう たてもの ほおく かんせい 8月天守が上棟(建物の骨組みが完成すること)。	
		いえやす なん とくがわりのぶ すんぶじょうしゅ 家康10男、徳川頼宣が駿府城主となる。	
1610	けいちよう 慶長15	すんぶじょう かんせい 駿府城が完成する。	
1614	けいちよう 慶長19	おおさかふゆ じん 大坂冬の陣	
1615	けいちよう 慶長20	おおさかなつ じん おおさかじょうらくじょう とよとみ け めつぼう 大坂夏の陣で大坂城落城。豊臣家滅亡する。	
1616	げんな 元和2	がつ にちいえやすしきょ く のうざん まいそう 4月17日家康死去。久能山に埋葬される。	
1619	げんな 元和5	よりのぶ きい げんざい わかやまけん うつ 頼宣が紀伊(現在の和歌山県)へ移される。	
1624	かんえいがん 寛永元	とくがわたなが ひでただ さんなん すんぶじょうしゅ 徳川忠長(秀忠の三男)、駿府城主となる。	
1632	かんえい 寛永9	ただながかえき りょうちほっしゅう 忠長改易(領地没収)される(この後、城主は不在となり、 しょうぐん だいり じょうたい しほい しる 將軍の代理として城代が支配する城となる)。	
1635	かんえい 寛永12	かさい てんしゅ ごてん やぐら へいなど 火災により天守・御殿・櫓・堀等が焼失する。	
1638	かんえい 寛永15	ごてん やぐら じょうもん さいけん はじ 御殿・櫓・城門の再建が始まるが、天守は再建されず。	
1707	ほうえい 宝永4	ほうえいだいじしん いしがきなど たいほ 宝永大地震により石垣等が大破する。	
1708	ほうえい 宝永5	しゅうかくこうじ はじ 修復工事が始まる。	
1855	あんせい 安政2	あんせい だいじしん いしがきなど たいほ 安政の大地震により石垣等が大破する。	
1867	けいおう 慶応3	たいせいほうかん とくがわばくふ めつぼう 大政奉還。徳川幕府が滅亡する。	
1868	けいおう 慶応4	とくがわいえさと すんぶばんしゅ 徳川家達(徳川慶喜)が駿府藩主となる。	

しろあと
城跡としてのあゆみ

せいれき 西暦	われき 和暦	できごと 出来事
1870	めいじ 明治3～9	かくじょうもん はいきやく こわ じょうない あ は 各城門が売却されて壊される。城内が荒れ果てる。
1889	めいじ 明治22	すんぶじょう はいじょう しずおかし ほうら くだ 駿府城が廃城となり、静岡市に払い下げられる。
1896	めいじ 明治29	しずおかし すんぶじょうあと りくぐん れんたい ゆうち てんしゅだい こわ 静岡市は、駿府城跡に陸軍の連隊を誘致するため、天守台を壊して ほんまるぼり うた 立て りくぐん けんのお 本丸堀を埋め立て、陸軍に献納する。
1897	めいじ 明治30	すんぶじょう ほんまる にのまる あと りくぐんほへいだい れんたい へいせい せつち 駿府城の本丸と二ノ丸の跡に陸軍歩兵第34連隊の兵営が設置さ れる。城代橋ができる。
1949	しょうわ 昭和24	しずおかし すんぶじょうあと ほうらいさ う 静岡市、駿府城跡の払下げを受ける。
1951	しょうわ 昭和26	へいせい あと こうえん なまな すんぶこうえん き 兵営の跡を公園とし、名前が『駿府公園』に決まる。
1957	しょうわ 昭和32	すんぶかいかん しょうわ ねんかいたい 駿府会館ができる(昭和54年解体)。
1989	へいせい 平成元	かくげん たつみやくら かんせい 復元された 巽 櫓 が完成する。
1996	へいせい 平成8	かくげん ひがしごもん かんせい 復元された東御門が完成する。
2012	へいせい 平成24	こうえん なまな すんぶじょうこうえん へんこう 公園の名前を『駿府城公園』に変更する。
2014	へいせい 平成26	かくげん ひつじさるやぐら かんせい 復元された 坤 櫓 が完成する。
2016	へいせい 平成28	すんぶじょうあとてんしゅだいはつくつちようさ はじ れいわ ねん 駿府城跡天守台発掘調査が始まる。(令和2年まで)

すんぶじょうあとてんしゅだいやがいてんじ とく
駿府城跡天守台野外展示の取り組み

しずおかし はつくつちようさ しゅうりよう てんしゅだいあち はっけん
静岡市では、発掘調査が終了した天守台跡地において発見された2つ
すんぶじょう てんしゅだい しろ てんしゅ どだい いしがき あと
の駿府城の天守台(城のシンボルである天守の土台の石垣)の跡を、わか
りやすく、あんぜん たの けんがく
りやすく、安全に、楽しく見学できる
ばしよ ねんど れいわ
場所とする 2027年度(令和
ねん かんせい めざ やがいてんじ
9年)の完成を目指して、野外展示
せいび すす
の整備を進めています。



てんしゅだいあとやがいてんじ かんせい
天守台跡野外展示の完成イメージ



アニメグッズやトレカやゲームなど
みんなのワクワクが盛りだくさん!

駿河屋に 遊びに来てね!



お店の場所や紹介は
ホームページからみでね!

駿河屋ビル 🔍



駿河屋は静岡をもっと楽しい場所にする会社です

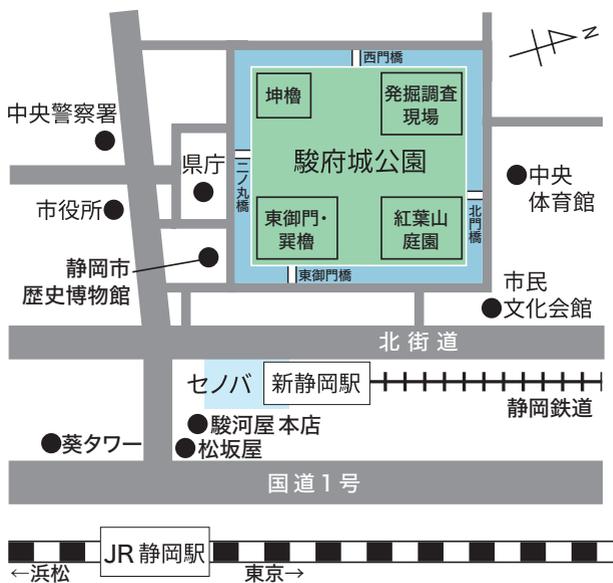
私たちは「駿河屋と一緒に静岡をもっと良い街へ」というスローガンを掲げて色々なことに取り組んでいます。
お店では、地元だけではなく日本全国、そして世界中から静岡に来てもらうことを目標に
世界一の品揃えを目指して頑張っています。

たくさんのプロサッカー選手が参加するサッカー教室の実施や
様々な静岡のイベントに協力することも、楽しい静岡にするための取り組みです。

駿河屋は、これからも静岡をもっと盛り上げられるように頑張ります!

駿河屋と一緒に静岡をもっと良い街へ

UPDATE
SHIZUOKA
with 駿河屋



あそびに
きてね!



冊子「ぼくらの駿府城」

平成28年9月1日 初版発行
 令和3年11月1日 改訂版発行
 令和5年2月1日 第3版発行
 令和6年2月1日 第4版発行
 令和7年2月28日 第5版発行
 作・画 たたらなおき

取材協力 静岡市歴史文化課

参考文献 駿府城学術調査研究報告書

制作 駿府城を愛する会
 静岡市葵区常磐町1-8-6
 (株)アイワホールディングス内)

☎ 054-253-2811

fax 054-253-2812

